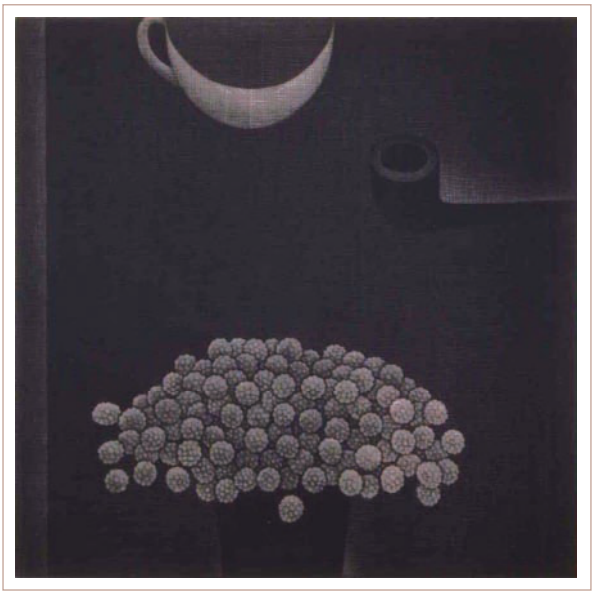
Musée Hamaguchi Yozo Yamasa Collection

浜口陽三

「ぬくもりのある風景」



浜口陽三 「クローバーの実」 1957年 メゾチント

ミュゼ浜口陽三・新春コレクション展

浜口陽三「ぬくもりのある風景」

［併設展］近代木版画に描かれる雪の風景

2008年1月12日［土］－3月30日［日］

午前11時～午後5時（土日、祝日は午前10時より開館、入館は午後4時半まで。）

入館料　大人600円（500円）、大学・高校生400円（300円）、
中・小学校200円（150円）　※（ ）は20名以上の団体料金です。
休館日　月曜日（月曜祝日の場合は開館、翌日休館）
主　催　ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション
会　場　ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション1階、地下1階

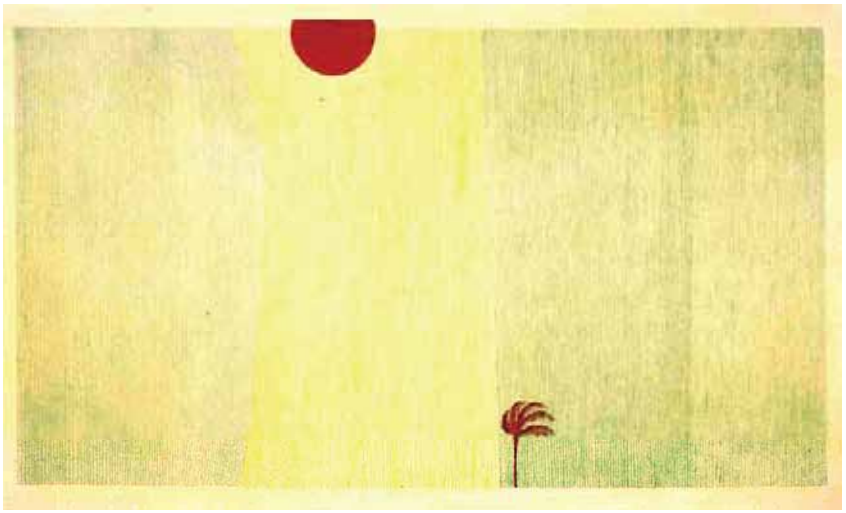
Musée Hamaguchi Yozo Yamasa Collection

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション
103・0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1・35・7
TEL. 03・3665・0251　FAX. 03・3665・0257
URL. http://www.yamasa.com/musee
MAIL. musee@yamasa.com

浜口陽三

「ぬくもりのある風景」

○会　期　2008年1月12日(土)～3月30日(日) 11:00～17:00
（土日・祝日は10:00より開館、入館は16:30まで）
○休館日　月曜日(月曜祝日の場合は開館、翌日休館)
○入館料　大人600円（500円）、大学・高校生400円(300円)、
中・小学生200円(150円)　※( )は20名以上の団体料金です。



ブラジルの太陽　1971年　カラーリトグラフ

湯気のたつコーヒー、野の花のある食卓、置かれたパイプ

…浜口陽三「クローバーの実」より

日曜日の朝のように穏やかなこの情景は、銅版画作品です。
浜口陽三は、欧州で忘れられていたメゾチントの技法に魅かれ、ビロードのような黒を用いて数々の名作を生み出しました。時には柔らかい静けさも表現しました。銅版を細かく刻むことによって作り出されるメゾチントの変幻自在の質感や肌合いは、筆を使って描く絵画と違い、深く重層的なニュアンスを宿します。
そしてこれが陽三の作品を支える魅力のひとつとなっています。
一方、あまり知られていませんが、陽三は一時期リトグラフ(石版画)作品も制作しました。
この技法を使った表現では、さんさんと陽光輝く風景や、ピンク色のさくらんぼなど、色彩と形においてリズムのある作品を作り出しています。

新春の常設展では、あたたかい質感や光の兆す作品を中心に、陽三の版画約50点展示します。
併設展では、雪にちなんだ近代木版画作品を、伊東深水を中心に10点ほど紹介いたします。

てんとう虫　1974年　カラーメゾチント

うさぎ　1954年　カラーメゾチント

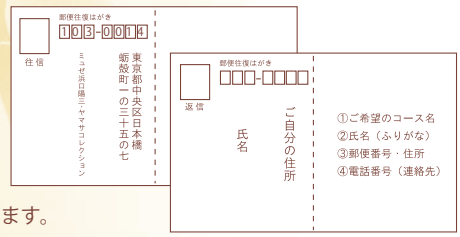
赤い毛糸　1979年　カラーメゾチント

関連企画

銅版画体験教室　『特別版　カラーメゾチントの実習』

これまで定期的に開催してきた「銅版画体験教室」の特別版、「カラーメゾチントの実習」を行います。
黒版、青版、赤版、黄版の4版を使って、カラーの作品を制作します。※経験者対象、及び2日連続で参加できる方を募集いたします。

日　時：2008年1月26日(土)、27日(日)　14:00～17:00
会　場：ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション1階
講　師：江本創(アーティスト)
定　員：15名(抽選)　　参加費：5,500円(材料費・入館料込み)
持ち物：簡単な下絵(12×7.5cm・色付き)、汚れても良い服装。
申込み：往復はがきにてお申込み下さい。1月16日(水)必着です。
記入内容は、右記を参照してください。
参加の可否については、「返信はがき」にてお知らせいたします。



Musée Hamaguchi Yozo Yamasa Collection

ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション
Musee Hamaguchi Yozo Yamasa Collection
103-0014 東京都中央区日本橋蛎殻町1-35-7
TEL. 03-3665-0251　FAX. 03-3665-0257
URL. http://www.yamasa.com/musee　MAIL. musee@yamasa.com

[交通案内] 東京メトロ半蔵門線[水天宮前]駅3番出口そば
東京メトロ日比谷線[人形町]駅下車、徒歩8分
首都高速箱崎I.C浜町出口、又は清洲橋出口

併設展

近代木版画に描かれる雪の風景

伊東深水
「春の雪」
木版画